

**(株)服部宝生堂 眼鏡店**

視機能トレーニングセンター Joy Vision

兵庫県神戸市中央区三宮町3-1-7

TEL.078-325-8578 FAX.078-331-5358

http://www.joyvision.biz/

対談

代表取締役

米国検眼士

インタビュアー

**北出 彌一郎・勝也 × 梅田 淳**

【フリーアナウンサー(元関西テレビ)】

INTERVIEW  
YAICHIRO KITADE・KATSUYA KITADE × JUN UMEDA

# 簡単なトレーニングで広がる可能性。視覚機能問題の解決に尽力する

**梅田** 長年にわたり神戸の人々に親しまれてきた(株)服部宝生堂 眼鏡店さんをお訪ねしています。まずはこれまでの経緯からお聞かせ願えますか。

**北出** 創業は明治二十八年で、初代は居留地に住んでいた外国人向けの日用雑貨店を営んでいました。眼鏡店を始めたのは先々の時代でオーストラリアから検眼レンズを輸入したことがきっかけとなりました。

**北出(勝也)** 私はアメリカに留学して視覚機能を専門としたクリニックで研修を受けたのですが、そこで頑張っている子供達の姿を見て視覚機能に問題を抱える日本の子供達を応援したいと考えるようになりまして。そこで必要な資格を取得し、帰国後に店



舗の二階を利用して視覚機能トレーニングセンター「Joy Vision」を開設した次第です。

**梅田** 視覚機能トレーニングという言葉は一般にはまだなじみが薄いように思いますが、どんな方を対象としているのですか。

**北出(勝也)** 視覚機能がうまく発達していない子供さんや大人になってから視覚機能に問題が生じた方を対象としています。視覚機能とは視力や眼球運動機能、調節機能などの入力機能、脳の中で視覚情報を認知・記憶・イメージする処理機能の二つを総合したものです。近年、視力はあるのに眼を動かす力など他の視覚機能に問題のある子供さんが増えているのですよ。

**梅田** 視覚機能に問題が生じるとどんな影響が出てくるのでしょうか。

**北出(勝也)** 文章を読む時に文字をスムーズに目で追えず行を読み飛ばしてしまったり、ボールを目で追うことが難しいため球技が苦手になったりします。また、送られてきた視覚情報をうまく処理することができず、文字や図形の認識、記憶が難しくなることもあります。しかし視覚機能トレーニングを行えば、こうした問題を改善することができるのですよ。

**梅田** トレーニングの進め方について詳しく教えてください。

**北出(勝也)** まず視力や眼球運動機能、両眼のチームワークと調節力、視覚認知、眼と手の協調性などを検査します。その後、検査結果と共にご家庭で行なえるトレーニング方法をご説明します。センター内にはパネル上で光っているボタンをタッチしたり、回転している円盤に開いた穴にピンを刺し

ていく設備をご用意していますので、それを利用して眼球運動のトレーニングなどを行なって頂くことが可能です。

**梅田** そのようなトレーニングなら子供さんもゲーム感覚で楽しく続けられそうですね。

**北出(勝也)** 個人差がありますが、眼球を上下左右に動かしたり大きく円を描くように動かすトレーニングをご家庭で一日五、十分、三カ月程度続けて頂くだけでもかなり改善しますよ。

**梅田** こちらはどのくらいの方がトレーニングに取り組まれているのですか。

**北出(勝也)** 約五十名の子供さんが通っていらつしやいます。また、プロスポーツ選手を始めとした大人もお見えになりますね。

**梅田** 大人になってもトレーニングの効果は期待できるのでしょうか。

**北出(勝也)** はい。例えばスポーツ選手に不可欠な動体視力は訓練を重ねることで必ず向上します。しかし一般的にはあまり知られていないため実践されているスポーツ選手はまだ少ないようです。スポーツに取り組まれていない方もトレーニング

を続けて頂ければ車をより安全に運転できるようになったり、本を速く読めるようになったりします。

**梅田** たくさんのメリットがある視覚トレーニングの

ことをぜひ多くの方に知って頂きたいと思っています。

**北出(勝也)** 残念ながら日本の視覚機能トレーニングや視力矯正の分野は欧米と比べるとかなり遅れており、視覚機能トレーニングセンターについても関西では現在当店を含めて二箇所しかありません。ですから検眼士としてもっと多くの方に視覚機能トレーニングのを知って頂き、本来持っている能力を伸ばすお手伝いをしていきたいと思っています。

**北出** 視覚機能が十分に発達していないという本当の原因を周囲が知らず、学習障害というレッテルを貼られている子供さんという方もいらっしゃるようです。障害児と言われている方がトレーニングを続けるうちに明るくなって健常の状態になったこともありますので、一人でも多くの方に喜んでいただけるよう尽力していきたいですね。

**梅田** 視覚機能の問題に悩まされている多くの方を救済して頂きたいと思えます。これから頑張ってください。

## ⑥ INFORMATION



視機能トレーニングを体験中の梅田氏